

キャラクター名  
東郷 葵

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ウロボロス		ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	大学生
	オプション		年齢	19歳	性別	女性
覚醒	感染	衝動	解放	初期侵食率	36%	
出自	名家の生まれ	経験	大勝利	邂逅	友人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	1	0	0			1	行動値	14
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	14
精神	5	1	0			6	戦闘移動	19
社会	1	0	0			1	全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	4		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転：四輪			芸術：料理			知識：レネゲイド	2		情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				
		0				
	RC	6r+4		45		
80%	RC	6r+4		45		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
携帯端末	
制服	
私服	
コネ：要人への貸し	
情報収集チーム	
『不完全の愛した理論"Best Answer"』	

合計装甲： 0    合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
変異種「イレギュラー」	P 尽力	N 憎悪		
戦友	P 友情	N 疎外感		
PC 1	P 庇護	N 不安		
シナリオロイス	P 慈愛	N 悔悟		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4    残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
サイレンの魔女	5	6	メジャー	視界	シーン(選択)			
効果： 攻撃力Lv×3 装甲無視 コンセと組み合わせ不可								
灰色の脳細胞	1	2	常時					
効果：								
フェイタルヒット	3	4	オート	至近	自身		100↑	
効果： ダメージ+ (Lv) D 1R1回								
プレディクション	3	4	メジャー			対決		
効果： ドッジ不可攻撃 シナリオLv回								
メモリー	1							
効果：								
活性の霧	5	3	セットアップ	至近	単体			
効果： 攻撃力Lv×3 ドッジダイス-2								
螺旋の悪魔	5	3	セットアップ	至近	自身			
効果： 攻撃力Lv×3 自身に暴走付与								
インスピレーション	1	2	メジャー	至近	自身			
効果： GMIに疑問を直接質問出来る 1シナリオ中Lv使用可能								
勝利の女神	5	4	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果： 判定の達成値+ (Lv×3) 1R1回								
メモリー	1							
効果：								
真相告白	1	1	メジャー					
効果： 質問に正直に答えさせる事が出来る 1シナリオ1回								
帝王の時間	1	1						
効果： 自分の周りの時間がゆっくりになる								
効果：								

かつて、ある国の内戦に巻き込まれ、生きるために義勇軍に参加することになり、そして、内戦を終わらせてしまった元一般人。性格は温厚、レネゲイドの知識や操作に慣れていることから遺産回収の仕事をしている。

幼少期に実家に保管されていた遺産に触れてしまいレネゲイドに感染、ほどなくオーヴァードに覚醒してしまった。実家が国防に深く関わっている名家の分家であり、何事もなければストレンジャーズなどに入隊していたかもしれないがそうはならなかった。覚醒後の能力が不安定かつ、本人の性格が戦闘に向いてない事から両親と相談の末、UGNの遺産管理の仕事につく事になった。自分が遺産によって覚醒した事も理由の1つだった。UGNでは遺産の管理に係わる部隊に所属し、遺産を回収するのが主な仕事で、最初期は後方でノイマンの工フォクトを使いながら事務処理をしていた。当時のCNはラプター「鷹の目」。

数年前、ある国の遺産を回収する任務中に内戦が起こった。革命軍の進撃により国外に出る事ができなくなり、UGNは自分を置いて完全に撤退してしまい、生き残るためには義勇軍に協力するしかなかった。そして、戦場でウロボロスの能力を完全に制御する事に成功する。ウロボロスの力をノイマンの頭脳で制御、回避不可の攻撃を数キロに渡り敵全体に届かせる彼女は義勇軍の英雄に祭り上げられるようになり、そして誰もが革命軍が勝つと思っていた内戦は1年間続いた後、最後には裏で革命の扇動をしていたSOGの幹部の撃破し、彼女の戦争は終わった。残ったのは「メビウス」という伝説の義勇兵士の噂と、自分の生存の為に国ひとつを切り裂いた女学生、それだけだった。内戦終結後、一時はさまざまな組織から勧誘されたが元々いたUGNの部隊に戻ったという。CNは内戦中に使っていたものに変更。生まれた家の血のせいか戦闘中は戦闘に特化した精神になるが戦闘が終わった瞬間元の性格に戻る。少しばかり不安定な精神性。今でも強引な勧誘が時々やってくるが誰一人、成功した者はいない。

彼女が戦場に立つ時、その瞳には蒼いメビウスの輪が浮かび上がる。その瞳に睨まれた者は例外なく命を落とすという。

LA0話にて謎の声に導かれるようにウロボロス能力に覚醒する。声の主はレネゲイドの意思でありウロボロス能力の意識でもある。  
LA2話のOPで親友に対して疑いを持つようになってから脳内回路が勝手に導き出した可能性が言葉として脳内に響くという現象に悩まされた。  
LA5話後、帰る場所を取り戻してからは人としての生き方を見つめなおしながら敵にとっての凶事、災厄として活動を続けている